

## 和歌山県立医科大学附属病院「看護師受け入れ研修」

今年度は、「がん看護」「感染管理(ベーシック)/(アドバンス)」「クリティカルケア」の3分野4コースを開催しています。講師は、附属病院の専門看護師・認定看護師です。

講義だけでなく、本学附属病院での実践を見学するコースとスキルス・ラボで、シミュレーターを用いた演習で学ぶコースがあります。興味のある分野の研修を受講してみませんか？

「感染管理(ベーシック)」の募集は終了いたしました。他のコースは、定員に数名の余裕があります。みなさまのご参加をお待ちしています。

がん看護 (ベーシック)	①1月12日 および ②1月15日・16日・ 17日・18日のいづ れかを選択  (計1.5日)	全人的苦痛について/病状やニーズに基づいた疼痛の多角的なアセスメント・評価/エビデンスに基づく疼痛管理/患者に適した疼痛管理、支援  事例検討(グループディスカッション)  疼痛管理の実際(緩和ケアチーム看護師の実際見学)	がん性疼痛を有する患者への個別的なケアや支援について理解し、演習では、事例検討を行います。  また、緩和ケアチームの看護師とともに、臨床事例をアセスメントしたり、臨床での疼痛緩和の実際を学びます。
感染管理 (ベーシック)	9月8日-22日-10月3 日 ~募集終了~	感染管理の基本と感染対策  ICTとリンクナーズの役割  ICTラウンドの見学	募集は終了いたしました。
感染管理 (アドバンス)	1月11日・19日 2月1日・9日  (計4日間)	感染管理の基本と感染対策 / ICT活動 職業別感染防止  サーベイランス演習 / ICTラウンドの見学	感染管理の基本と対策について、講義・演習で学びます。  また、感染管理チームのラウンドに同行し、実際の臨床現場での感染管理の視点を養います。
「何かおかしい」 に気づく -状態変化時の 初期対応- (ベーシック)	下記のいずれかの日 を選択(半日研修)  11月24日PM  12月6日PM  12月8日AM	状態変化時の観察と対応  適切な報告・看護記録  *講義+シミュレーターを用いた事例演習	患者の「何かおかしい」に気づいたときの観察点や初期対応について学ぶとともに、シミュレーターを用いた事例トレーニングを体験します。  また、状態変化時の報告や記録について、学びます。

**募集期間は、9月6日(水)~9月29日(金)です。**

プログラムの詳細・受講費用・申し込み方法等は、

和歌山県立医科大学看護キャリア開発センターホームページ

(URL: <https://www.wakayama-med.ac.jp/med/ncc/hukusyoku/kensyu.html>)

または、下記のQRコードから)をご参照ください。(同封の募集要項は、HPからもダウンロードできます。)



和歌山県立医科大学 看護キャリア 公開研修

検索

和歌山県立医科大学看護キャリア開発センター  
〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1  
連絡先 kango-c@wakayama-med.ac.jp  
TEL (073) 441-0768